



心があるか 愛があるか



年明けのインタビュー番組で「貴方を変えたもの」という特集を放映していた。その中で1人の青年が冒頭の問いかけ「僕を変えてくれたのは挨拶です」と語った、学生時代は「オィッス」だったが社会人になってからはきちんと「おはようございます」となった現在ホテルマンの彼は挨拶に添えてきちんとお辞儀をしていた日本も捨てたものじゃない。素晴らしい青年がいると感動した。父親から「全ては挨拶に始まり挨拶に終わる」と教わったと語っていた社員教育の基本はまず「挨拶」これが簡単なようで簡単ではない。同僚への挨拶、上司への挨拶もっと上の役員への挨拶、社長への挨拶社内だけでも。朝の「おはよう」の種類が違う口先だけの挨拶から心を込めた挨拶まである。目が覚めて妻へ「おはよう」と声をかける一日の始まりだ。この挨拶には何が大事かそれは愛がこもっているか 優しさがこもっているかだ、お客さまに対しては「お役に立ちたい」の心がこもった挨拶が欲しい。

情報提供: 特別情報紙

2016年度「省エネ大賞」の受賞者が決定

一般財団法人省エネルギーセンター(東京都港区)が主催する2016年度「省エネ大賞」の受賞者が1月23日発表された。製品・ビジネスモデル部門では、パナソニックの家庭用ルームエアコン「ダブル温度・同時吹き分け気流システム搭載」WXシリーズが経済産業大臣賞(製品(家庭)分野)、ダイキン工業の既設ビル用マルチエアコン向け「レトロフィットシステム」が経済産業大臣賞(製品(業務)分野)を受賞した。また、同部門でLIXILの充填付加断熱工法「スーパーウォール



窓を半日でリフォーム。



窓が変わると、暮らしが変わる。

かんたん マドリモ

デュアル」を用いた住宅づくりサポートシステムが省エネルギーセンター会長賞、YKK APの窓リフォーム商品「かんたんマドリモ」が資源エネルギー庁長官賞、金子建築工業(岐阜県恵那市)の土塗り壁高断熱木造住宅「ZETH(Zero Energy Timber House)」が中小企業庁長官賞を受賞した。

情報提供: 新建ハウジング

システム収納『オンボード工法(収納接着工法)』を開発

大建工業株式会社は、システム収納の新しい施工方法として『オンボード工法(収納接着工法)』を開発し、12月21日より提案を開始。『オンボード工法』では、リフォームなどでシステム収納を取り付ける際に、従来のビス固定ではなく、接着により壁面への取り付けを行う業界初の施工方法です。これにより、合板下地が入っていない壁やマンションの戸境壁など、ビス固定ができない壁面への取り付けができるようになり、工期短縮や工事費用の削減も可能になります。また、マンションなどで共用部分と見なされる戸境壁など、今まで施工許可が得られなかった場所への設置も可能。



情報提供: 大建工業

築200年の「清水の次郎長生家」、耐震改修工事がスタート



「耐震住宅100%実行委員会」が開催した「あなたの残したい建物コンテスト」で大賞に選ばれた「清水次郎長の生家」(静岡市清水区)の耐震改修工事が、1月より始まった。コンテストは、実行委員会の全国200社の工務店が、新築だけではなく耐震改修による建物の保全を目的に開催。「次郎長の生家を後世に残そう」プロジェクトをたちあげ活動を開始した。改修に賛同した地元や支援企業などから総額2500万円の寄付金が集まり、1月10日に起工式が行われた。改修工事では、築200年になる木造住宅の歴史的、文化的価値を損なわないよう、屋根に使われている清水瓦など使用可能な既存材を再利用する。また、躯体に「**耐震構法 SE構法**」を使用し、安全性・耐震性向上を実現する。着工式では、実行委員長 田鎖郁男氏(エヌ・シー・エヌ)が、「コンテストの開催から足かけ2年かかった。耐震性の高い建物となることで、人の命を守る建物となる。清水市から全国へ耐震化の運動を広げていきたい。」とコメントした。

情報提供: 新建ハウジング